



令和5・6年度

JAふじ伊豆 自己改革工程表 (簡易版)

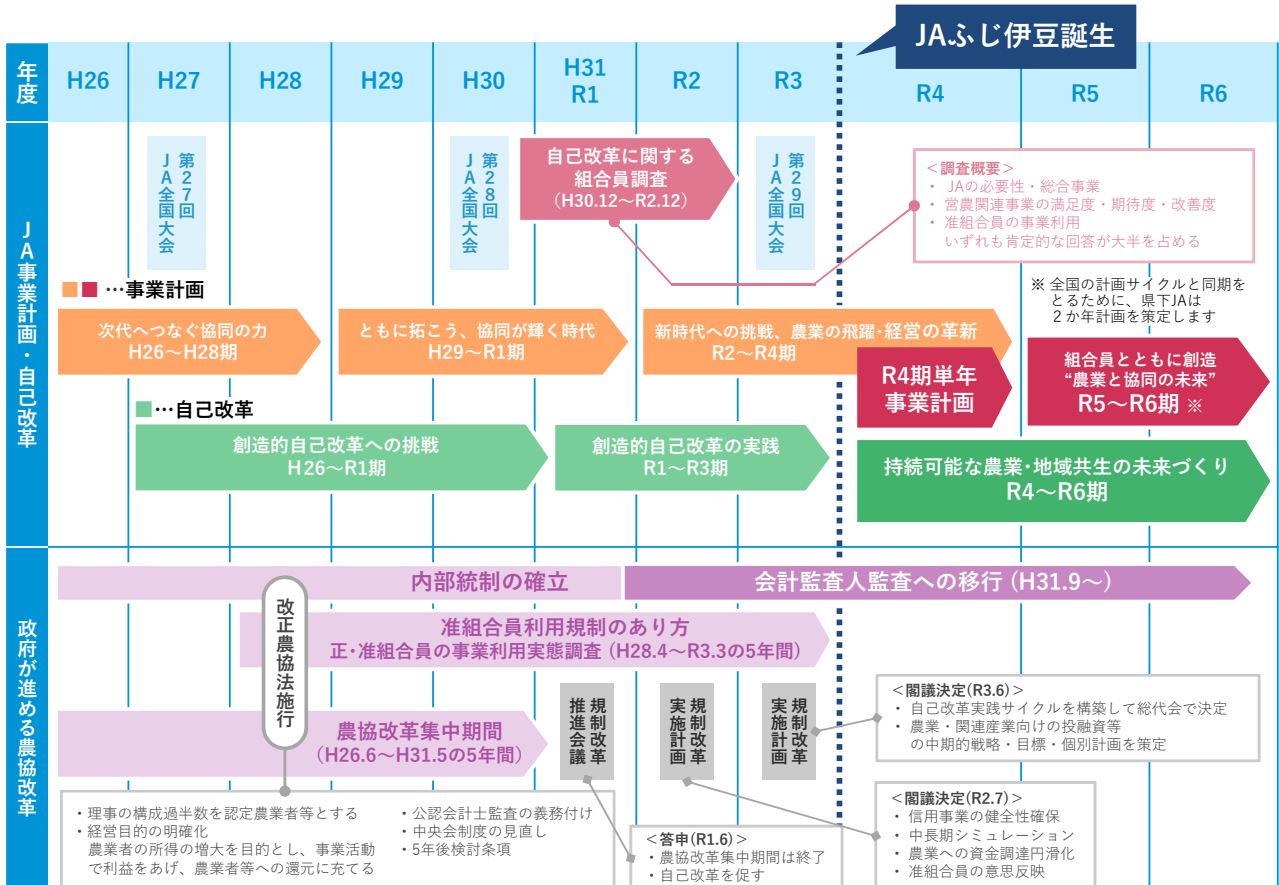
～持続可能な農業・地域共生の未来づくり～



令和2年度 ▶ 令和4年度

事業計画の総括

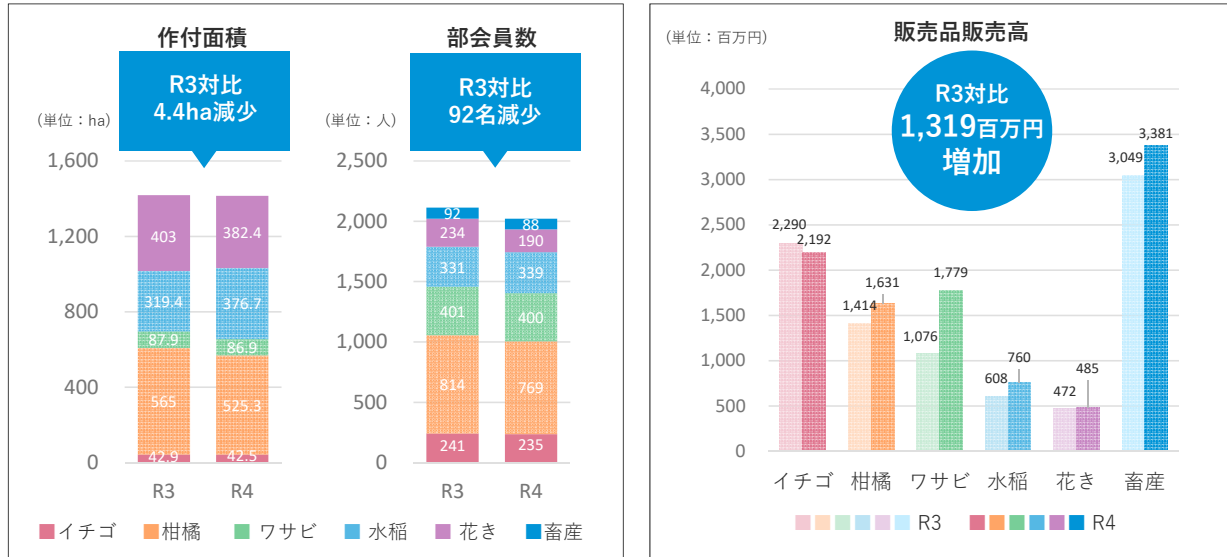
I. 事業計画・自己改革に関する経緯



II. 事業計画の主な取り組みと成果

現3か年事業計画の最終年度である令和4年度は、「新時代への挑戦、農業の飛躍・経営の革新」をテーマに、重点事項として「農業の飛躍的な生産拡大」と「経営環境に対応した事業・経営の転換」を掲げて取り組みました。

農業の飛躍的な生産拡大（主要6品目の令和4年度実績）

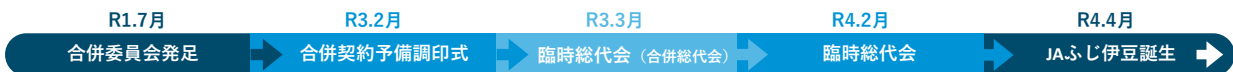


増減要因	作付面積	部会員数	販売品販売高
	①柑橘：高齢化に伴う面積の減少 ②水稻：するがの極・う宮米の作付面積の増加 ③花き：コロナ感染症・燃油高騰による減少	①柑橘：高齢化に伴う部会員の減少 ②水稻：するがの極の部会員の増加 ③花き：コロナ感染症・燃油高騰による減少 ④畜産：経営困難による減少	①イチゴ：厳冬の寒波による出荷量の減少で98百万円減少 ②ワサビ：全国的な出荷量減少による単価向上で703百万円増加 ③柑橘：優良品種への改植・表年で217百万円増加 ④畜産：酪農メガファームの部会加入により332百万円増加

令和4年度の自己改革工程表に基づく取り組みの詳細につきましては後掲します。

経営環境に対応した事業・経営の転換

■ 合併までの経緯 令和元年7月に合併委員会を立ち上げ、令和4年4月にJAふじ伊豆が誕生しました。



■ 店舗再編の実施状況（令和2年度～令和4年度）

地区	金融店舗		支店購買		購買店	
	店舗数	再編対象店舗	店舗数	再編対象店舗	店舗数	再編対象店舗
伊豆太陽	17 → 11	南城東・上河津・稲梓朝日・田子・安良里	15 → 3	稲取・南城東・上河津・稲梓白浜・竹麻・朝日・南中松崎・仁科・田子・宇久須	9 → 0	大川・見高浜・須崎南上・三坂・中川岩科・三浦・大田子
三島函南	11 → 7	佐野・坂・大竹・畑	5 → 2	佐野・坂・新谷	0 → 4	—
伊豆の国	17 → 10	奈古谷・原木・北条・浮橋八木沢・湯ヶ島・原保	12 → 4	奈古谷・原木・北条・南部浮橋・八木沢・湯ヶ島・原保	1 → 0	小下田
あいら伊豆	8	—	4	—	0	—
なんすん	26 → 25	東椎路	9 → 0	大平・大岡・金岡・浮島・原・片浜清水・泉・深良	0	—
御殿場	15	—	10 → 0	富士岡・原里・印野・玉穂・御殿場高根・北郷・足柄・小山・須走	0	—
富士	19	—	15 → 0	元吉原・須津・吉永・原田・今泉北部・島田・伝法・大淵・鷹岡天間・富士・田子浦・岩松・富士川	1 → 0	吉原東
富士宮	11	—	9 → 6	富士宮富丘・北山・上野	0	—

店舗	R2年度	R4年度
金融店舗	124	106
経済店舗	103	52
（うち支店購買）	(79)	(19)
（うち購買店）	(11)	(4)
（うち当農経済センター）	(13)	(29)

・金融店舗18支店、経済店舗51店を店舗再編
 ・支店購買は当農経済センターへ一部集約

令和5年度 ▶ 令和6年度

2か年事業計画及び 自己改革工程表

I. 農業・JAを取り巻く環境と課題

中長期的に考慮すべき環境変化

- 担い手の高齢化・担い手不足
- 物価・生産資材価格の高騰
- 早期警戒制度改正（金融庁）
- 耕作放棄地の拡大
- 持続可能な社会実現（SDGs）
- コロナ禍による価値観・行動の変容
- 気候変動リスクの拡大
- デジタル化の進展
- 食料安全保障政策の強化

JAにおける課題

生産基盤

生産資材の高騰、自然災害の激化など、再生産可能な農業所得が得られず担い手と農地の減少が進行している。優良農地の有効利用、生産性の向上、経営リスクの抑制を図り、産地力を維持向上させること及び環境調和型農業の推進が求められている。

事業基盤

超低金利環境の継続等により資金運用環境が好転せず、貸出金利息収入・共済付加収入・預け金利息収入は減収、営農経済事業の慢性的な赤字により、事業総利益は減少傾向が続いている。ビジネスモデルの転換が求められている。

組織基盤

正組合員の減少に伴い、出資金の減少など財務基盤の弱体化が懸念される。組合員との対話のさらなる深化、准組合員との関係強化が求められている。

経営基盤

マーケットの縮小や事業の高度化・複雑化が進行している。精緻な経営計画と実践の徹底、リスクマネジメント、事業管理費率と労働生産性の改善、管理職のマネジメント力と従業員の専門性の強化が求められている。

II. 課題に対する対応方針

対応方針

現状のまま事業を継続した場合の成行き収支予測では、5年後の令和9年度の事業総利益は令和4年度対比で2,896百万円減少の見通しです。

信用事業と共済事業の収益で営農経済事業を支える従来のビジネスモデルを改革していくため、経営資源を最大限に生かし、営農経済事業の収支均衡をはじめ、全事業で成行のトレンドを変える施策を実践します。

J Aふじ伊豆の役職員は、将来にわたり地域農業と地域社会の発展に向けて貢献していくため、組合員とのさらなるリレーション強化を図り、ここに策定する2か年事業計画及び自己改革工程表を完遂することを宣します。

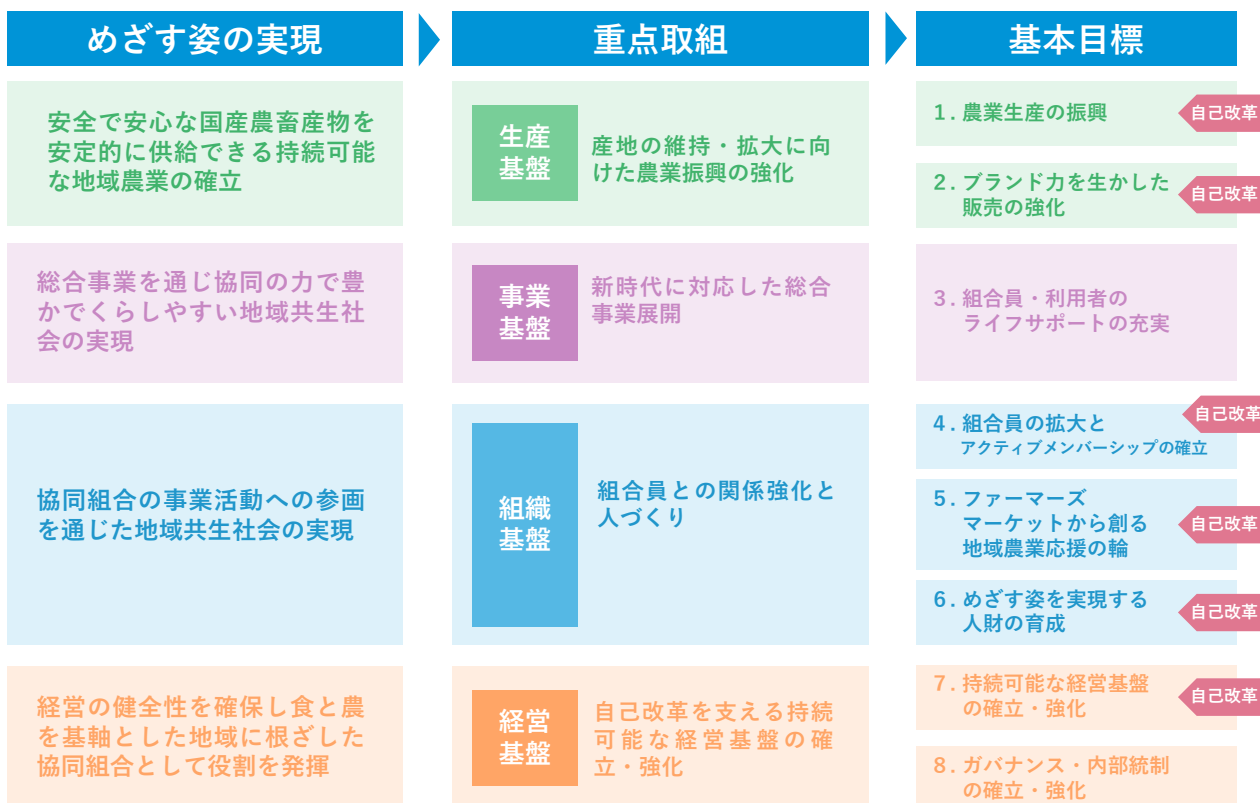
主な施策

信用事業	預 金：計画的な資金管理と信連奨励最大化 貸 出 金：新規・既往案件の金利軽減抑制、当座貸越利用率の向上 有 価 証 券：インカムゲインを基本としたポートフォリオ構築、残高積み増し
共済事業	<ul style="list-style-type: none"> フォロー活動による解約率の抑制・満期継続の確保 複数契約率向上による新契約伸長
購買事業	<ul style="list-style-type: none"> 購買事業利用の拡大による購買品手数料伸長 燃料情勢を踏まえた機動的な価格設定
販売事業	<ul style="list-style-type: none"> ファーマーズマーケットと買取販売による販売品手数料伸長
事業管理費	<ul style="list-style-type: none"> 業務車両・複合機の削減等 窓口端末機・OTMの削減による保守費用の抑制 店外ATM再編による保守費用の抑制 採用調整、適正人員配置による人件費抑制

■ その他計画化に向けて検討を進めている主な取り組み

経済事業	営農経済に関する事務を集約し効率化を図ります。	指導事業	組合員との話し合いにより営農改善費等の見直しを行います。
販売事業	組合員との話し合いにより販売品手数料の見直しを行います。	事業管理費	遊休資産・不稼働資産の活用または処分を進め改善を図ります。

III. めざす姿と基本目標



(1) 品目別振興計画に基づく生産振興

品目別振興計画に基づき、主要品目と地域戦略品目を中心に生産振興及び品質・収量の向上に取り組みます。また、新規就農者や定年帰農者を支援して担い手を確保し、スマート農業の導入等による省力化、生産資材の価格抑制を行い、再生産可能な農業所得が得られる環境づくりに取り組みます。

品目別販売品取扱高

(単位：百万円)

品目	R4実績	R5計画	R6計画
野菜	4,854	4,071	4,159
果実	4,173	4,019	4,080
畜産	3,381	3,000	2,795
荒茶	689	668	676
穀物	780	641	640
花き	485	478	477
菌茸	276	244	244
その他	44	44	44
ファーマーズマーケット	2,369	2,660	2,814
買取	1,690	1,908	2,013
合計	18,746	17,737	17,946

※端数処理のため不突合があります。

分類別購買品取扱高

(単位：百万円)

分類	R4実績	R5計画	R6計画	
生産資材	飼料	3,856	566	574
	肥料	1,260	1,203	1,209
	農薬	898	921	928
	保温資材	184	166	169
	包装資材	581	544	546
	農業機械	682	655	671
	石油類（生産）	592	518	520
	車両	12	10	10
	家畜	302	284	284
	その他生産資材	786	906	983
	生産資材小計	9,159	5,776	5,897
生活資材	購買米	366	377	380
	食料品	568	545	546
	衣料品	24	28	28
	耐久消費財	439	433	435
	日用品	662	643	650
	LPガス	1,686	1,580	1,595
	葬祭	3,309	3,238	3,275
	その他生活資材	95	64	67
生活資材小計	7,154	6,911	6,980	
合計	16,313	12,687	12,878	

※端数処理のため不突合があります。

① 主要品目の生産振興

広域で生産されている将来に向けて振興を図る特産品を主要品目とします。



イチゴ



柑橘



ワサビ



水稻



花き



畜産

② 地域戦略品目の生産振興

地域特性を発揮して振興を図る品目を地域戦略品目とします。(★…販売品販売高1億円以上)



トマト
ミニトマト



荒茶



レタス



シイタケ



スイカ



馬鈴薯



エダマメ



甘藷

めざす姿

県東部のイチゴ産地のさらなる発展に向けて、各地区の生産部会を基軸とし、担い手と農地・園芸施設の充実を図ります。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

- スマート農業の導入による生産性向上
 - － 環境モニタリングシステムの普及
- 新規就農者の育成と受け入れ体制の整備
 - － 伊豆の国モデルの普及
- パッケージセンターの機能充実
- 炭疽病対策の資材試験
- 炭疽病対策のナノバブル水製造機導入による親株確保



新規就農者の育成と受け入れ
(伊豆の国地区)



ナノバブル水製造機
(伊豆の国地区)

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	235	238	237
作付面積(ha)	42.5	50.2	50.3
新規就農研修者累計数(名)	2	6	12
がんばる新農業人受入体制構築地区数	2	2	2
紅ほっぺ平均収量(10aあたり)	3.0t	3.1t	3.5t

多様な販売チャネルによる販売強化

- 一元分荷による有利販売
- 保存用冷凍庫の導入

販売品販売高(百万円)	R4実績	R5計画	R6計画
	2,192	2,374	2,373

めざす姿

統一ブランド(由良・レモン)の創造に取り組み、販売強化及びブランド化を目指します。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

- スマート農業の導入による生産性向上
 - 農業用ドローンの導入(伊豆の国地区)
- 光合成促進機の導入
- レモン生産の拡大



農業用ドローンの導入
(伊豆の国地区)



レモンの生産拡大
(伊豆太陽地区・あいら伊豆地区・富士地区)

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	769	766	763
作付面積(ha)	525.3	521.0	517.0
60歳以下生産者に対する寿太郎苗木供給本数(本)	820	1,720	2,720
由良集荷量(t)	500	550	600

※レモンは生産体制を整備し、作付面積を令和7年度1.0ha、令和8年度2.0ha、令和9年度3.0haを計画しています。

多様な販売チャネルによる販売強化

- 西浦みかん寿太郎のブランド強化
- 西浦柑橘共選場の移転及び選果機更新の協議
- 由良・青島の販売強化
- 中晩柑類の有利販売



西浦みかん寿太郎
地理的表示(GI)保護制度に登録

販売品販売高(百万円)	R4実績	R5計画	R6計画
	1,631	1,401	1,461

めざす姿

ワサビ生産部会と共にサステイナブル（持続可能）な生産振興を実践し、世界・日本農業遺産認定を活用した世界に誇れるワサビ産地を目指します。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

- 苗の安定供給体制の構築
- IPM防除体系の確立
- 畑ワサビの生産拡大
- 芽出し設備及び苗保管冷蔵庫導入による苗の生産効率・品質の向上



ワサビ田
(伊豆太陽地区)



ワサビ
(伊豆の国地区)

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	400	400	399
作付面積(ha)	86.9	86.9	86.9
富士地区苗の供給本数(千本)	376	388	392
畑ワサビの栽培面積(a)	5	7	15

多様な販売チャネルによる販売強化

- 世界・日本農業遺産認定を活用した販売拡大
- 輸出を含む高単価販路の確保
- 地理的表示保護(GI)制度登録による継続的な産地ブランドの見える化

販売品販売高(百万円)	R4実績	R5計画	R6計画
	1,779	1,140	1,190

めざす姿

ブランド米の生産・販売の拡大に取り組み、水稻農家の農業継続と農業経営の安定・向上を図ります。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

- ブランド米の生産拡大
- スマート農業の導入による生産性向上
農業用ドローンの導入
(三島函南地区・なんすん地区・御殿場地区)
水管理システムの導入
(なんすん地区・御殿場地区)
- 池地区基盤整備に伴う水稻栽培(あいら伊豆地区)



ドローンによる農薬散布
(なんすん地区)



水管理システムによる栽培管理
(御殿場地区)

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	339	360	376
作付面積(ha)	376.7	400.9	400.0
出荷検査1等米比率(%)	86.2	87.0	87.0
ごてんばこしひかり特A以上(食味77点以上)比率(%)	59.6	60.0	60.0
するがの極 出荷量(t)	158.3	200.0	240.0

多様な販売チャネルによる販売強化

- 学校給食への販売体制の構築
- ファーマーズマーケット販売の充実
- 営業担当者による購買米の消費拡大

販売品販売高(百万円)	R4実績	R5計画	R6計画
ごてんばこしひかり特A以上(食味77点以上)	189	220	220
するがの極	42	53	64

生産基盤

主要品目の生産振興
花き

めざす姿

切花及び切枝の品質と収量の安定化により県内シェア9割を誇る「J Aふじ伊豆ブランド」の創造を目指します。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

【切枝】

- しきみの出荷数量増加
- 営農アドバイザーによる意向調査・経営支援
- しきみサミットによる情報・課題共有

【切花】

- 日持ち認証等を活用した販売強化
- 営農アドバイザーによる意向調査・経営支援
- 新品種(ビジュアマム・伊浜ホワイト)の市場出荷に向けた研究

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	190	192	192
作付面積(ha)	382.4	369.2	369.2
しきみの出荷量(ケース)	17,913	17,913	17,913



カーネーション
(伊豆太陽地区)



しきみ
(富士地区)

多様な販売チャネルによる販売強化

【切枝】

- 市場統一や市場選定による有利販売
- 系統外出荷の取込によるファーマーズマーケット向け品種の販売強化

【切花】

- 出荷規格の統一による有利販売
- 系統外出荷の取込によるファーマーズマーケット向け品種(規格外品含む)販売強化

販売品販売高(百万円)	R4実績	R5計画	R6計画
販売品販売高(百万円)	485	478	477
うちファーマーズマーケット花き取扱金額(千円)	300	700	1,000

生産基盤

主要品目の生産振興
畜産

めざす姿

富士山の麓から安全・安心・高品質な食肉・牛乳を安定して消費者の食卓にお届けし需要の拡大を図ります。

生産振興を支える多様な支援施策

…R4年度意見交換会関連施策

- ヘルパー利用による経営維持(ヘルパー再編)
- 経営診断に基づく経営改善計画の提案
- 若手担い手の経営指導(担い手の集い)
- みどりの食料システム戦略の実践
⇒ 堆肥の有効活用による環境負荷低減

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	88	81	77
経営支援軒数(軒)	10	12	12
ヘルパー利用数(件)	29	34	34

多様な販売チャネルによる販売強化

- イベント等への参加によるブランド肉のPR
- 肉牛共進会の開催各種品評会の参加
- 酪農家応援企画の開催

項目	R4実績	R5計画	R6計画	
販売品販売高(百万円)	生乳	1,849	1,700	1,550
	肉牛	1,181	1,040	1,010



箱根西麓牛
(三島函南地区)



あしたか牛
(なんすん地区)



富士宮の牛乳
(富士宮地区)

地域戦略品目：トマト・ミニトマト



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	106	105	106
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
1,735		1,740	

【主な施策】

- がんばる新農業人支援事業による新規就農者育成
 - 伊豆の国地区・三島函南地区
- 選別機と磨き機の導入による労働力軽減と品質向上
 - あいら伊豆地区

地域戦略品目：レタス



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	12	11	11
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
248		251	

【主な施策】

- 保温資材（ビニール、マルチ）見直しによる経費の圧縮
 - 三島函南地区
- 共同利用ハウスの新設による育苗体制の構築
 - 三島函南地区

地域戦略品目：荒茶



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	209	198	190
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
676		693	

【主な施策】

- JGAP個人認証の継続及び団体認証の取得
 - なんすん地区・富士地区・富士宮地区
- 輸出用茶葉（有機栽培）の生産拡大
 - 富士地区

地域戦略品目：シイタケ



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	84	82	82
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
177		177	

【主な施策】

- 清助ブランド（清助どんこ）基準に基づいた指導による品質向上
 - 伊豆の国地区
- 親元就農による後継者対策
 - 伊豆の国地区
- 行政と連携した（地域連絡体）新規就農者の確保
 - 伊豆の国地区

地域戦略品目：スイカ



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	8	8	8
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
114		114	

【主な施策】

- 規模拡大に向けたJA出資法人の研究
 - 三島函南地区

地域戦略品目：エダマメ



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	11	11	11
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
67		68	

【主な施策】

- 保温性の高い資材の再利用による経費削減
 - 三島函南地区
- 瞬間冷凍販売に適した新品種の導入計画の策定
 - 三島函南地区

地域戦略品目：馬鈴薯



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	63	62	62
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
75		84	

【主な施策】

- 収穫機導入による収穫作業の労働力軽減
 - 三島函南地区
- 無料職業紹介所を通じた労働力確保
 - 三島函南地区



三島馬鈴薯
地理的表示(GI)保護制度に登録

地域戦略品目：甘藷



KPI	R4実績	R5計画	R6計画
部会員数(名)	50	51	52
販売品販売高(百万円)			
R5計画		R6計画	
44		44	

【主な施策】

- 沢地地区等の栽培面積拡大
 - 三島函南地区
- 芋の生産面積の拡大・干し芋等の販売強化
 - 御殿場地区

(2) 生産振興を支える多様な支援施策

① スマート農業の導入による生産性向上

生産振興を支える多様な支援施策として、スマート農業の導入による作業の省力化・効率化やセンシングシステム等の情報通信技術による生産性向上に取り組みます。

■ 品目別スマート農業導入計画

品目	導入機器	内容	主な効果	導入地区	
				R5計画	R6計画
水稲・柑橘 ブロッコリー 加工キャベツ	農業用ドローン	農業散布	労働力軽減	三島函南地区・伊豆の国地区 なんすん地区・御殿場地区 富士宮地区	三島函南地区・伊豆の国地区 なんすん地区・御殿場地区 富士宮地区
イチゴ	環境モニタリングシステム	栽培管理 温度・湿度・日射量・灌水・CO2濃度等の環境管理	生産性向上	全地区	全地区
	炭酸ガス防除	防除 ハダニ防除	生産性向上	三島函南地区・伊豆の国地区 なんすん地区・富士宮地区	三島函南地区・伊豆の国地区 なんすん地区・富士宮地区
	液栽培システム 光合成システム	養液コントロール 光合成促進	生産性向上	全地区	全地区
トマト	ハウス環境制御装置	温度・湿度・日射量・灌水・CO2濃度等の環境管理	生産性向上	三島函南地区・伊豆の国地区	三島函南地区・伊豆の国地区
水稲	水管理システム Z-GIS	水位・水温管理 品種・生産履歴・作業進捗等の栽培管理	労働力軽減	なんすん地区・御殿場地区	なんすん地区・御殿場地区



ハウス内環境を可視化する環境モニタリングシステム (伊豆の国地区)



水田の環境を計測する高精度水田センサー (御殿場地区)

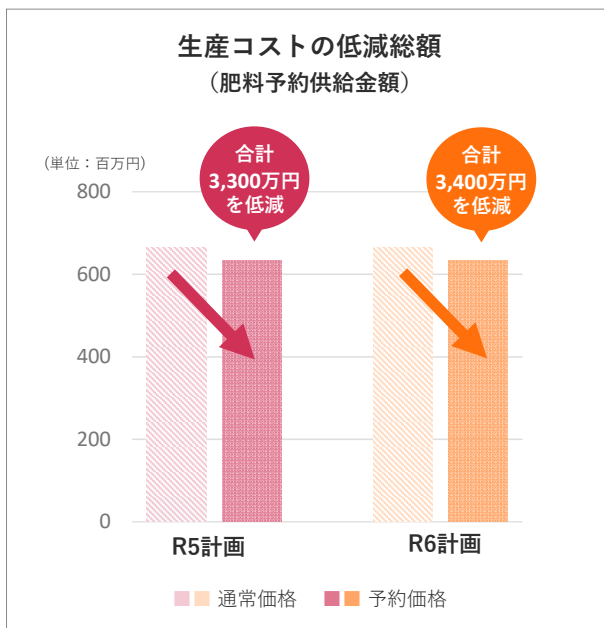


自動無人車による梨への液剤散布 (富士地区)

② 生産コストの低減に向けた取り組み

(ア) 生産資材予約注文の利用促進 (肥料・農薬の店頭価格5%割引)

予約注文の利用を促進し、予約価格での供給により、生産コストの低減に取り組みます。



- 営農アドバイザーによる提案型推進
 - ・生産部会員
 - ・ファーマーズマーケット・直売所の会員
- 予約注文の多様化
 - ・WEBによる注文受付

KPI	R5計画	R6計画
肥料予約供給額(百万円)	680	701



(イ) 生産資材助成制度「あぐりサポート事業」の利用促進

農家組合員からのご意見・ご要望をもとに、各地域の実情を踏まえた生産資材助成制度で農業経営を支援します。(単位：百万円)

地区	品質向上	鳥獣被害	農業機械等促進	生産拡大	農業ハウス促進	新規・親元就農者	予算額
伊豆太陽		●					2
三島函南	●	●					6
伊豆の国		●	●			●	12
あいら伊豆		●		●			3
なんすん	●	●	●		●	●	11
御殿場		●		●	●		2
富士	●	●	●	●	●	●	11
富士宮	●	●		●	●		3

※ 各地区で定める要件と手続きにより助成します。

項目	R5計画	R6計画
あぐりサポート事業予算額(百万円)	51	51

国県市町の生産資材価格高騰対策への対応

令和4年度は、管内19市町に緊急要請書を提出し、市町とJAが一体となって取り組みました。

JAふじ伊豆における緊急対策

- 高品質肥料の安定供給と値上げ前商品の前倒し供給
- 「JAふじ伊豆特別価格肥料」の提案
- 土壌診断・土壌分析の実施、施肥設計の提案
- 土壌診断・土壌分析にかかる費用の一部助成
- 畜産経営診断の提案と補助
- 乳製品の販売促進活動
- 農業融資の相談受付



緊急要請書を提出

③ 農業経営の発展に向けた資金支援

農業の生産拡大、生産組織の基盤強化に向け、意欲ある生産者を支援します。

(ア) 「あぐりチャレンジ事業」の利用促進

■ 令和4年度実績

No.	地区	事業内容	金額(千円)
1	伊豆太陽	ハウスみかん部会 光合成促進機4台導入	2,000
2	三島函南	三島函南 プロックリー組合 出荷物鮮度保持 DENBA3.0導入	1,800
3		三島セルリー組合 温湯種子消毒機の導入	201
4		三島レタス組合 育苗用の共同利用ハウスの新設	1,948
5		三島馬鈴薯部会 馬鈴薯自走式収穫機の導入	1,620
6	三島函南	三島甘藷部会 新顧客獲得に向けた 販売戦略による動画制作	405
7		三島函南苺委員会 炭そ病対策に向けた 「オキソパワー5」の実証試験	295
8		みしまメロン部会 ハンディ型非破壊糖度計の導入	405
9	函南秋冬野菜部会 全自動苗移植機の導入	1,129	
10	伊豆の国	伊豆の国苺委員会 ナノバブル水製造機導入	1,422
11		伊豆の国果菜委員会 土壌分析費用と転伊スラグ 「ミネカル」の試験	864
12		伊豆の国わさび委員会 夏秋季山菜苗の試験生産を図る ための視察	222
13		農事組合法人 小坂みかん共同農園 ドローン防除	477
14	榑ラファーム トウモロコシ用ビニールハウスの 改修と枝豆収穫機の導入	1,118	
15	あいら伊豆 蔬菜部会 クッキングトマト部	選別機と磨き機の導入	548
16	なんすん なんすん玉葱部会	選別機の導入	1,631



三島馬鈴薯部会
自走式収穫機



伊豆の国苺委員会
ナノバブル水製造装置

No.	地区	事業内容	金額(千円)
17	なんすん	なんすん耕種 するがの機専門部会 穀物水分計10台の導入	308
18		なんすん枝豆部会 アジャスタスプレーヤと 中耕管理機の導入	1,464
19		なんすん ブチヴェール部会 マーケティング戦略の 外部コンサル契約	351
20		裾野大和芋部会 真空包装機の導入	225
21	御殿場	休耕田解消グループ 富士岡 収穫機の導入	2,000
22		ピロール農法研究会 御殿場 視察研修と販促資材作成	396
23	富士	富士北支店しきみ部会 JA独自肥料の試験	155
24		富士川キウイ部会 農作物運搬用サンカート 5台の導入	620
25		岩本山産直市 生産拡大に向けた マルチャーの導入	643
26	富士宮	富士宮加工野菜部会 全自動苗移植機の導入	1,073
27		富士宮苺部会 保存用冷凍庫の導入	1,417
合計			24,745

あぐりチャレンジ事業予算額(千円)	R5計画	R6計画
		30,000

(1対象者の上限2百万円、事業費の90%以内)

農業経営の発展に向けた金融仲介機能を発揮するため、信用・営農経済部門との連携により、農業融資体制を強化・深化させ、農家組合員の農業資金ニーズ対応した適切な商品提案に取り組みます。

(イ) 新規農業融資の拡大

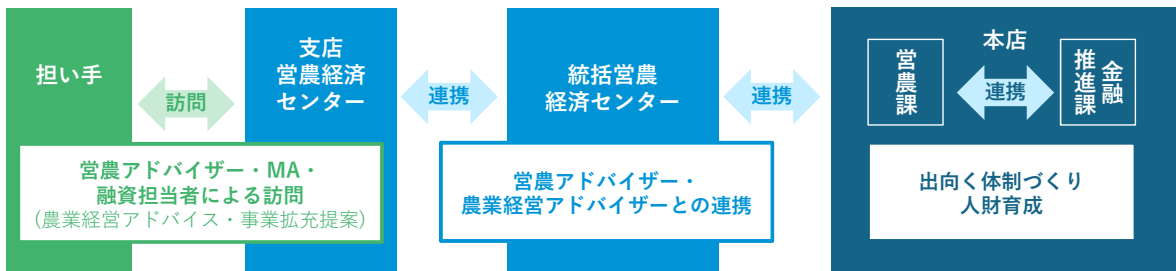
- 農家組合員の農業経営の安定・成長
- 農業所得の向上
- 出向く体制づくりと農業資金提案

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
農業融資新規目標額(百万円)	912	1,086	1,086

(ウ) 農家組合員の経営意向調査実施

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
イチゴ経営意向調査実施数(軒)	150	230	230
トマト経営意向調査実施数(軒)	70	100	100

■ 農業経営の発展に向けた資金支援



④ 生産から販売にかかる労働力支援

生産から販売にかかる労働力確保に向け、無料職業紹介所「あぐりキューピッド」を活用した求人情報を提供し、農家組合員・生産者組織の雇用の安定化に取り組みます。

(ア) 無料職業紹介所「あぐりキューピッド」の利用促進

JA窓口・HP、求人サイト“しず農コネクト”で無料職業紹介所「あぐりキューピッド」の利用を促進し、地域農業の人材確保や農業での雇用機会を創出します。

- 農家組合員・生産者組織の労働力需要の把握
- 求人者への適切なマッチング

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
雇用成約数(件)	89	100	110



(イ) JA共同利用施設における安定雇用

繁忙期と閑散期を踏まえて、通年雇用の増加を図り労働者の安定雇用に取り組みます。

- 施設雇用状況の調査・労働者の意向確認調査の実施
 - ・ JA共同利用施設等の調査 (三島函南地区・伊豆の国地区)
 - ・ 意向調査実施数：労働者50名

KPI	R5計画	R6計画
調査実施地区数(地区)	2	—
意向調査実施数(件)	50	マッチング数 10

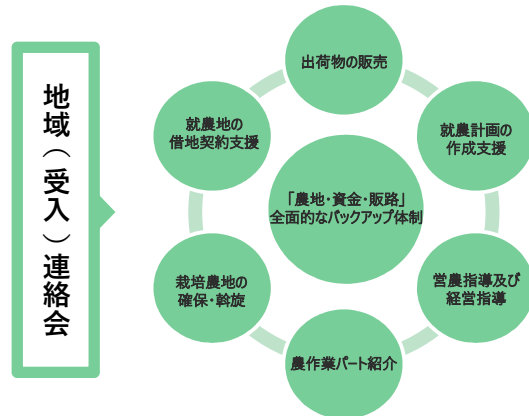
⑤ 新規就農者の育成と受け入れ体制の整備

異業種から就農したニューファーマー（新規就農者）が産地の新たな担い手として活躍しています。就農という夢を支援し、ともに挑戦していきます。

■ ニューファーマー数

就農地区	品目	人数
伊豆太陽	イチゴ	4
三島函南	大玉トマト	6
	ミニトマト	1
	露地作物	2
	イチゴ	2
	水稻	1
伊豆の国	ミニトマト	57
	イチゴ	24
	ワサビ	2
なんすん	イチゴ	1

■ 地域(受入)連絡会を設置し、就農前から就農後も支援



■ 令和5年度事業計画

新規就農モデルの構築	イチゴにおける伊豆の国モデルの普及
JA販売事業の拡大	ファーマーズマーケット新規会員の増員と育成
新規就農者の受入体制の構築	新規就農者トレーニングハウスハウスリース事業導入に向けた調査研究

KPI	R4実績	R5計画	R6計画
イチゴ新規就農研修者累計数(名)	2	6	12
ファーマーズ会員数(名)	3,199	3,348	3,483

⑥ みどりの食料システム戦略の実用研究

みどりの食料システム戦略に基づき、化学肥料・農薬の使用量低減に向けた技術導入と堆肥活用に取り組みます。

(ア) 化学肥料・農薬の使用量低減（リスク換算）に向けた技術導入

- 総合的病害虫・雑草管理（IPM）の普及（補助金の活用）
- 土着天敵や光活用による害虫防除等の技術取組調査(補助金の活用)
- 土壌診断による適正施肥指導の実践
- 緑肥導入による化学肥料減肥実証

項目	R5計画	R6計画
緑肥導入実証園(ha)	0.5	1.0



土壌診断

(イ) 環境負荷低減に向けた堆肥活用

- 生産者との供給体制の確立
- 耕畜連携による堆肥活用マッチング支援
- 耕畜連携システムの構築（富士山麓堆肥利用促進協議会）
 - ・ 堆肥利用組織（0 ⇒ 1 組織）
 - ・ 堆肥利用面積（3.5ha ⇒ 5.0 ha）
- 堆肥分析結果・土壌分析結果による化学肥料低減提案体制確立
令和6年度より2地区で取扱開始

項目	R5計画	R6計画
マッチング数(件)	8	8

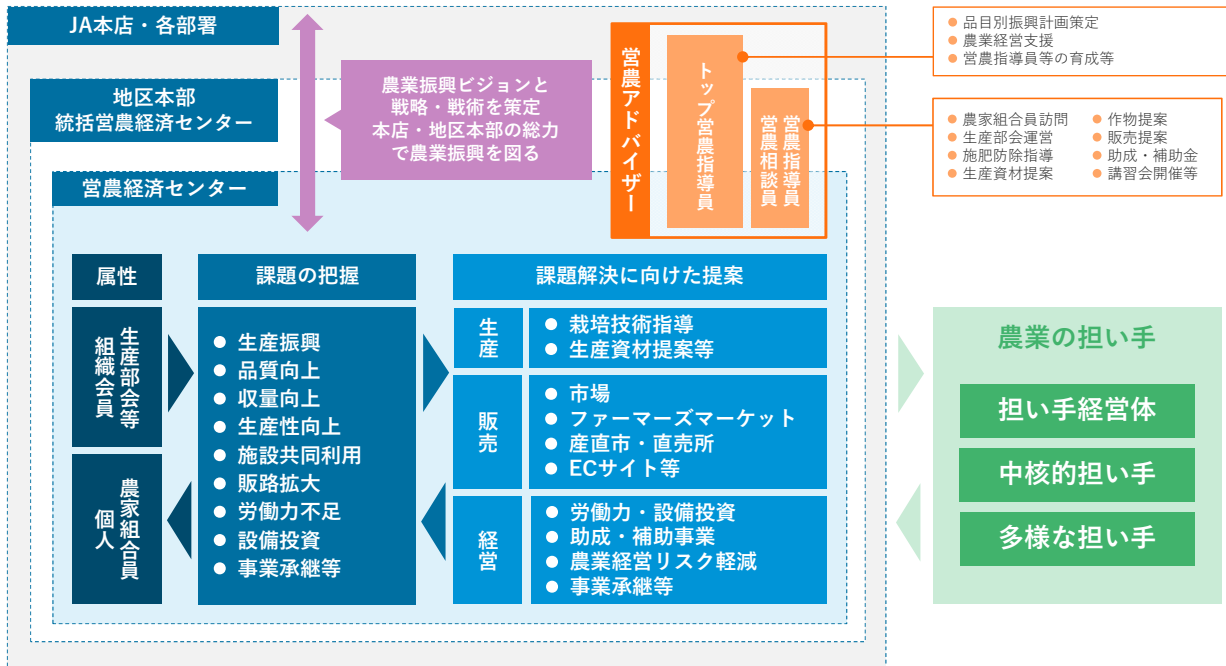


畜産堆肥の活用

⑦ 営農アドバイザーを通じた営農支援

営農アドバイザーの3階層体制により、地域特性を生かした産地化を目指し、産地全体の生産力を高め農家組合員の農業所得の向上に取り組みます。

(ア) 営農指導を基軸とした営農アドバイザー活動の実践



(イ) 生産部会員等への施肥提案による肥料の利用拡大

土壌診断に基づき、適正な施肥指導及び肥料提案を行い、生産資材の利用拡大に取り組みます。

項目	R5計画	R6計画
肥料供給高(百万円)	1,203	1,209

土壌診断結果報告書

土壌診断結果報告書

土壌診断結果報告書

(ウ) 農機展示会を通じた農機販売

営農アドバイザーを通じて、農業機械の販売に取り組みます。

- 農業機械販売・修理の取扱拡大
- 農業機械大展示会開催
- 各地区展示会開催
(伊豆太陽地区・三島函南地区・あいら伊豆地区)
(なんすん地区・御殿場地区・富士宮地区)
- 実演会開催 (各農機センター)

項目	R4実績	R5計画	R6計画
農業機械供給高(百万円)	682	655	671



農機展示会

(1) 多様な販売チャネルによる販売強化

① 市場等への販売

(ア) 一元分荷による有利販売(イチゴ)

- イチゴ協調出荷の拡大
- イチゴ協調出荷の協力地区拡大
- 協調出荷協力生産者の拡大

項目	R5計画	R6計画
協調出荷協力生産者数(名)	100	120

② ファーマーズマーケットにおける販売

令和5年度より営農部と販売部を統合して営農販売部とし、特販課を新設します。ファーマーズマーケットを基軸として、JAのブランド”安全・新鮮・おいしい”を消費者に直接お届けし、販売物流プラットフォームによる販路拡大、買取販売により農業所得の向上と安定に取り組みます。

令和4年度実績と令和5・6年度計画

(単位：百万円)

店舗名	地区	R4実績	R5計画	R6計画
農の駅（はればれ売店、ほのぼの売店）、こらっしえ、朝市会	伊豆太陽	205	179	179
みしまるかん、フレッシュ（北上店、函南店）	三島函南	325	620	737
農の駅（グリーンプラザ伊豆の国、伊豆、土肥）	伊豆の国	591	590	590
いで湯っこ市場	あいら伊豆	288	325	329
ファーマーズなんすん （金岡産直市、KAU〜ら、長泉産直市、すそのふれあい市）	なんすん	414	500	593
ファーマーズ御殿場	御殿場	627	633	637
う宮〜な	富士宮	1,255	1,262	1,275

(ア) 「販売物流プラットフォーム」による品揃え充実

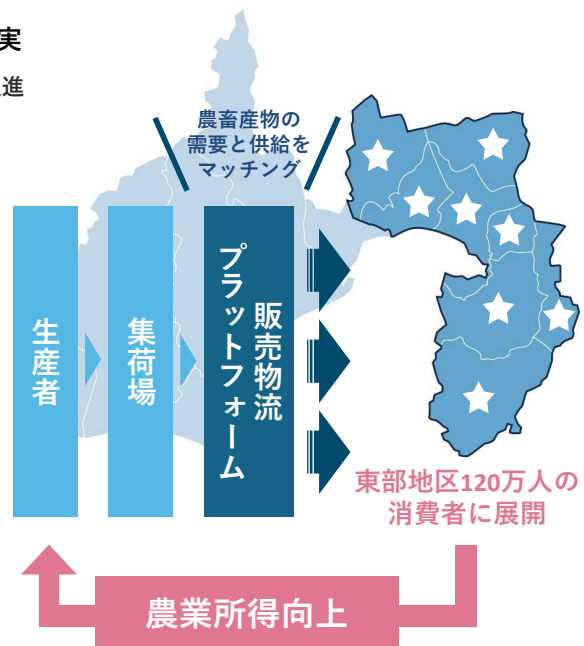
- 各地区集荷場・ファーマーズマーケット・直売所の利用促進
- 情報共有による取扱品の拡大

項目	R4実績	R5計画	R6計画
販売物流プラットフォーム取扱高(百万円)	131	135	140

(イ) 買取販売による品揃え充実

- 特販課による販路拡大
- 買取販売による取扱品の増加
- 仕入品による品揃え充実

項目	R4実績	R5計画	R6計画
買取販売高(百万円)	1,690	1,908	2,013
新規取扱先(件)	13	3	3
取扱品目数(品目)	50	55	75



- 8地区のネットワークを生かした販路拡大
- 生産地に近い消費地で販売することによる中間マージン等のコストを削減

③ ECサイト販売・カタログ販売の充実

掲載商品を拡充し、管内農畜産品のPR効果を最大限に発揮します。

(ア) ECサイトの取扱商品の拡充

■ 令和4年度実績

地区	件数	品目数	アイテム数
伊豆太陽	181	2	8
三島函南	1,250	9	21
伊豆の国	1,195	3	12
あいら伊豆	216	3	6
なんすん	4,865	13	70
御殿場	1,815	2	11
富士	197	3	4
富士宮	329	2	3
合計	10,048	37	135

商品	
野菜	プチヴェール・白ネギ・トマト・ミニトマト 三島馬鈴薯・甘藷・里芋・落花生・トウモロコシ 枝豆・椎茸・野菜の詰め合わせ
果実	イチゴ・スイカ・マンゴー・キウイ・メロン・柿
柑橘	夏みかん・ニューサマーオレンジ・きんかん・だい だい・ポンカン・不知火・レモネード・西浦みかん 寿太郎・温州みかん
畜産	あしたか牛・箱根西麓牛
米	するがの極・ごてんばこしひかり
加工品他	茶・そば・干し芋・水かけ菜漬

■ 令和5・6年度計画

項目	R5計画	R6計画
品目数(品目)	41	45
取扱アイテム(アイテム数)	159	167
取扱金額(百万円)	36	38

ネットショッピングサイト「JAタウン」



三島甘藷
(三島函南地区)



紅ほっぺ
(伊豆の国地区)

(2) プライベートブランド商品の企画・開発・販売

① 特産品を使用した商品の企画・開発

(ア) 茶飲料の企画・開発

現在3地区が茶飲料の製造販売を行っています。令和6年度までに統一茶飲料を企画・開発し、ブランド力を生かした茶の消費拡大に取り組みます。



新茶飲料開発スケジュール



② 購買米及びPB商品・加工品の販売

(ア) 業者販売に向けた強化

本店に営業担当者を配置

項目	R5計画	R6計画
購買米供給高(百万円)	377	380
食料品供給高(百万円)	545	546

令和5年度より、総務部内に組合員課を新設し、組合員からのご意見・ご要望を集約、組合員の加入・脱退や事業の利用状況なども踏まえて施策を企画します。また、組合員訪問や組合員加入促進運動を実施し、組織基盤の拡大に取り組みます。

(1) 組合員との対話と関係強化

アクティブメンバーシップ…組合員が積極的に事業利用し活動に参画すること

■ 令和4年度 ご意見・ご要望について(支店運営委員会・地区本部運営委員会)

期間：令和4年5月～令和5年3月 支店運営委員数：1,143名 運営委員会数：支店運営委員会 82・地区本部運営委員会 8 支店運営委員会開催回数：240回

地区	営農	販売	購買	信用	共済	地域貢献	農政	組織	JA経営	その他	合計
伊豆太陽	5	9	37	22	1	2	0	7	4	18	105
三島函南	1	1	12	9	0	7	0	11	8	15	64
伊豆の国	13	4	10	19	1	3	0	9	19	15	93
あいら伊豆	0	0	1	14	0	0	0	2	1	0	18
なんすん	22	2	3	16	0	0	1	6	7	10	67
御殿場	14	9	12	9	0	5	0	7	4	14	74
富士	9	3	11	29	0	17	1	2	3	2	77
富士宮	1	0	15	3	0	0	0	2	5	5	31
合計	65 (12.3%)	28 (5.3%)	101 (19.1%)	121 (22.9%)	2 (0.4%)	34 (6.4%)	2 (0.4%)	46 (8.7%)	51 (9.6%)	79 (14.9%)	529 (100%)

※ ご意見・ご要望のうち、行政と関連する事項については、農業政策要請を実施し、課題解決に取り組みます。

① 組合員組織との対話

項目	R5計画	R6計画
運営委員会年間開催数(回)	2	2
生産組織実施数(組織)	146	146
青壮年部・女性部意見交換会実施支部数(支部)	3	5

項目	R5計画
JAバンク満足度調査実施数	(組合員・利用者) 201,600通 (農業者・農業法人) 26,400通
JA共済満足度調査実施数	2,100通/月

② 組合員組織の活性化と組織基盤の拡大

(ア) 組合員訪問の実施

年2回以上の組合員訪問

(イ) 組合員加入促進運動の実施

項目	R5計画	R6計画
年間純増組合員数(名)	300	300

(ウ) 青壮年部・女性部組織の活動活性化

- レクリエーションの実施
- 支部間交流の増加
- 部員を対象とした講演会の実施
- 食育教育活動の情報発信
- 若手部員加入促進
- 作品展示会・広報誌
- 新規就農者への加入促進
- 家の光・日本農業新聞
- 紹介運動による加入促進

項目	R4実績	R5計画	R6計画
青壮年部新規加入者数(名)	7	10	10
女性部新規加入者数(名)	59	60	60



「祭りずし」料理講習会
(女性部あいら伊豆地区本部)

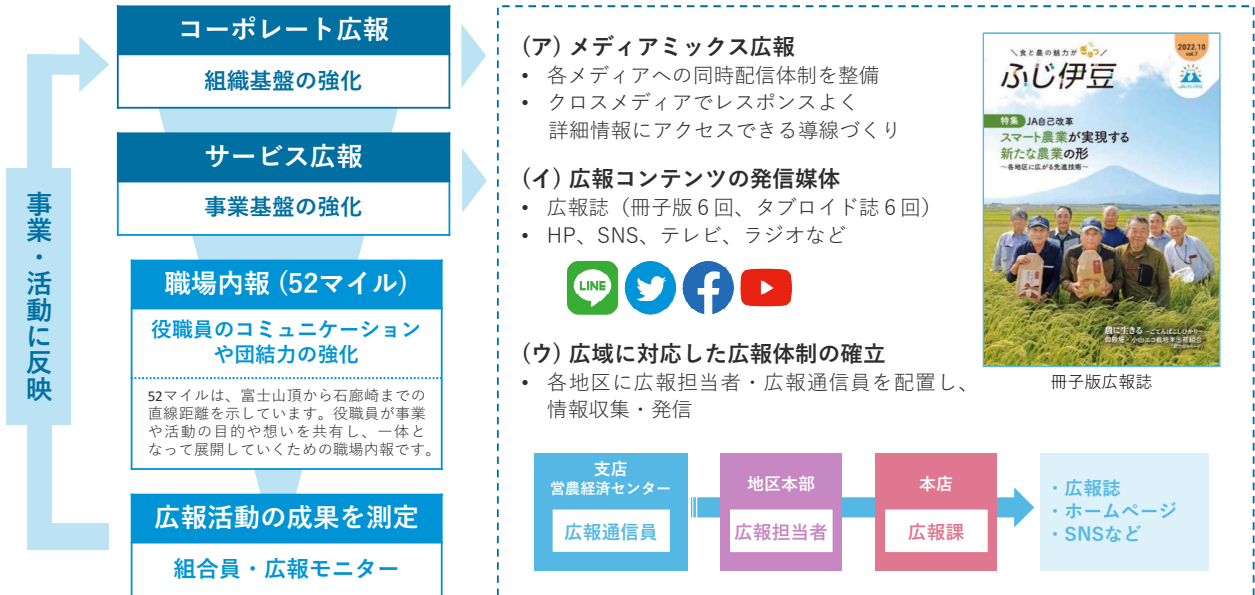


ワサビの収穫・苗の植え付け体験
(青壮年部伊豆の国地区本部)

経営や事業等に関するトピックを広報誌やSNS、メディア等を通じて発信し、組合員と強固な関係を構築します。准組合員や地域に向けては、JAや地域農業に対する理解の醸成を図ります。また、組合員や広報モニターのご意見・ご要望を事業や活動に生かし、JAブランドのさらなる向上を図ります。

(2) 広報活動

① JAの事業や活動・食と農の情報発信



5. ファーマーズマーケットから創る地域農業応援の輪

食料自給率がわずか39%と食料の対外依存度が極めて高い状況であり、食料安全保障の課題が浮き彫りになっています。地産地消の拠点であるファーマーズマーケットを中心に農業の多面的機能への理解醸成を図ります。

(1) 食の安全・安心を支える取り組みの実施

① GAP・HACCP等の推進

(ア) 茶におけるGAP認証の推進

項目	R4実績	R5計画	R6計画
GAP認証取得(件)	208	207	207
JGAP団体認証指導員増員数(名)	9	10	10

GAP (Good Agricultural Practice)
農業生産現場において、食品の安全確保などへ向けた適切な農業生産を実施するための管理のポイントを整理し、それを実践・記録する取り組み

HACCP (Hazard Analysis Critical Control Point)
食品衛生管理の手法

② 残留農薬・食品表示自主検査の実施

項目	R4実績	R5計画	R6計画
残留農薬検査(検体)	707	707	707
食品表示検査(検体)	80	80	80

(イ) 手続書に基づいた衛生管理

項目	R4実績	R5計画	R6計画
HACCP衛生管理研修会年間開催数(回)	3	3	3

(ウ) 諸法令・生産履歴記帳等に関する研修の実施

項目	R4実績	R5計画	R6計画
ファーマーズ会員等研修会年間開催数(回)	6	6	6

(2) 消費者に向けた食と農の情報発信と対話

① 食の安全・安心、農業の多面的機能の発信と対話

(ア) 食と農の理解醸成につながるイベント開催

- JAふじ伊豆の日(毎月12日と22日)
- 青壮年部、女性部との食育活動イベント
- サステナブル企画(規格外品販売)

項目	R4実績	R5計画	R6計画
食育イベント開催数(回)	4	四半期毎1回	四半期毎1回
サステナブル企画開催数(回)	3	四半期毎1回	四半期毎1回

地域農業・地域社会の発展に貢献するため、夢と誇りを持ち、事業構造の変革をリードできる職員の育成に取り組めます。

(1) 求める職員像・行動指針を基軸とした人づくり

① 協同組合理念、経営理念、事業方針の浸透

(2) 経営環境の変化に対応した人財育成と戦略的人員配置

① 事業運営方針を踏まえた要員計画策定及び戦略的人員配置

② 定年再雇用及び定年制度の再構築

③ 人財育成プログラムの運用による職員育成の実践

- 管理者のマネジメント力の強化
- 各事業のスペシャリストの育成
- 自立創造型職員の育成



階層別研修



営農アドバイザーによる営農指導



MAによる提案

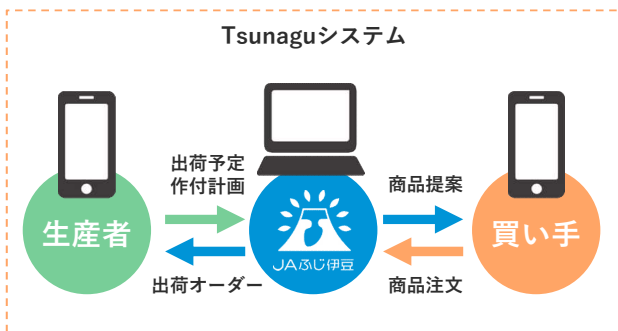
経営環境に対応した事業の転換が必要であることから、営農経済事業の収支改善や各事業の業務効率化に取り組み、健全かつ効率的な事業運営体制を構築します。令和5年度より管財部を新設し、管財課にて施設や設備の計画的な投資、遊休資産・不稼働資産の活用・処分を進めます。また、同部内に情報システム課を設置し、DX、デジタル化への対応、セキュリティの強化を図り、情報資産の活用や管理の高度化を目指します。

(1) 営農経済事業の収支改善に向けた取り組み

① 営農経済事業の業務効率化

- (ア) 営農・販売・購買事務の集約
- (イ) 物流の機能向上と効率化
- (ウ) Tsunaguシステムの効果的運用 (DX)
- (エ) 地区を跨いだ農業関連施設における共同利用の研究

項目	R5計画	R6計画
Tsunaguシステム利用取扱高(百万円)	262	275



② 営農改善費の新基準の策定

項目	R5計画	R6計画
営農改善費予算額(百万円)	314	310

③ 販売品手数料の統一化に向けた検討

(ア) 販売品手数料統一と施設利用料の検討

【販売品手数料統一に向けたスケジュール】

- 令和4年度 シミュレーション作成・分析
- 令和5年度 8地区及び生産組織との調整
- 令和6年度 販売品手数料の決定

(イ) ファーマーズマーケット手数料の統一

項目	R5計画	R6計画
ヒアリング実施地区	8	—

※R6年度計画はR5のヒアリング結果をもとに決定します。

(2) 信用事業の業務効率化に向けた取り組み

① 営業店システムの更新

項目	R5計画	R6計画
窓口端末設置台数(台)	279	267
OTM設置台数(台)	109	—

③ 支店の隔日営業の実施

項目	R5計画	R6計画
隔日営業実施店舗数(店舗)	2	今後決定

② ATMの再編 (店外低利用ATMの廃止・移設)

項目	R5計画	R6計画
ATM新規設置台数(台)	1	—
ATM設置台数(台)	176	167

(3) 事業管理費率の適正化

① 物件費の削減と業務効率化

(ア) 物件費の削減

(単位：百万円)

項目	R5計画
業務車両	16
施設警備	21
複合機	18
その他	13
合計	68

(イ) DX等研究及び導入検討

- 既設の電子決裁システムの利用拡大による業務効率化
- RPA等導入検討による人的負担の軽減及び時間短縮

※DX：デジタル・トランスフォーメーション
 ※RPA：ロボティック・プロセス・オートメーション

※令和6年度の計画は本店・地区本部にて現状分析を進め、策定します。

(4) 計画的かつ適切な固定資産の運用管理

① 計画的な施設・設備投資

- (ア) 事務効率と安全性を重視した投資計画策定と実施
- (イ) 新本店の建設計画の策定と建設に係る諸手続きの進行

② 遊休資産・不稼働資産の精査と事業活用・処分

- (ア) 対象の施設について計画的に実施



みしまるかん
(三島函南地区)



すその富岡支店・営農経済センター
(なんすん地区)



ふじのみや資材館
(富士宮地区)

(5) 新たな組織機構の策定

① 地区本部制の検討

- (ア) 地区本部体制のあり方検討に必要な基礎データ収集・研究
- (イ) 本店機構の見直しと要員体制の削減に向けた検討

② 役員選任細則の見直し

- (ア) 役員定数・女性理事数等の検討